

世界を知ろう！ in JICA 北海道



平成30年1月16日（火）、新琴似西児童会館の高学年メンバーで、JICA 北海道へ出かけました。以前から、児童会館でやってみたい行事は何か？と子どもたちに聞いていたところ、高学年から環境のこと、特に世界の貧しい国々のことを学校で勉強をしており、もっと詳しく知りたいな！という意見が多く聞かれていました。図書室にある本で世界地図を見たり、世界の人口などを調べている様子を見て、冬休みに JICA 北海道へ行き、自分たちで世界を知ろう！という行事を行うことになりました。新琴似から南郷18丁目まで、片道1時間30分かかりましたが、自分たちが出した意見が行事になり、実際に学ぶことができることの喜びから、足取りも軽やかに出発しました。たくさんのことを学び、体験できた1日でした。その様子をご覧ください。



JICA へ行く前に、自分たちでわかる範囲で JICA について、世界の子どもたちについて考え、話し合いをしました。



バスと地下鉄で出発です！！

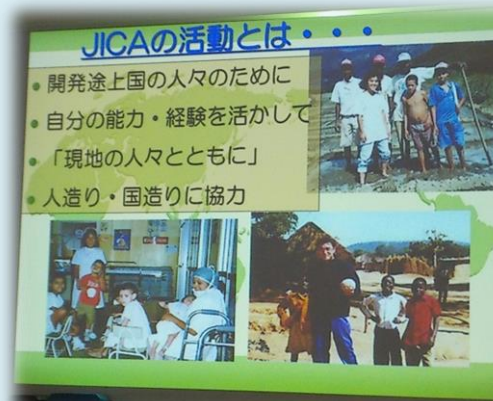


到着！まずは世界の料理を JICA レストランでいただきました！





いよいよ、JICAについて、そして発展途上国について、教えていただきました。事前に自分たちで話し合ってきたこともあり、質問に自分の意見を入れながら答えることができましたが、想像を超える生活の実態を聞き、みんな驚いていました。



海外協力青年隊で行った、ブラジルでの実体験の話も聞かせていただきました。



困っている発展途上国の人は、どうやってJICAの人に助けしてほしいと連絡するんですか？発展途上国ではトイレはどうしていますか？JICAのみならずでも助けられない問題はありますか？など、色々な質問が出ていました。



地球ひろばでは、わかりやすく世界の課題や、北海道とのつながりについて説明されています。

